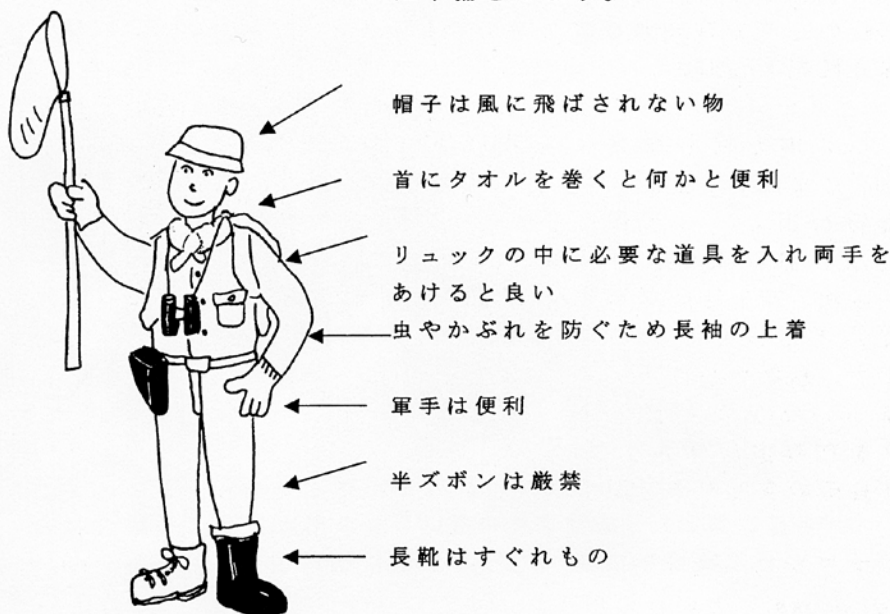


## フィールドに出る前に

### ●服装・持ち物について

下の図を参考に、気候や目的にあわせた準備をしよう。



●危険を避けるために　なまこ山・空知川でのフィールドワークで大きな事故は起こっていません。これはなににより各自が遊び気分にならずに調査の目的をふまえて行動したからですが、次の点には注意を払いましょう。

□プロ・カ対策：何より肌を露出させないことです。虫さされに特に弱い人は虫除けスプレーが用意してください。

□ダニ対策：草藪などを歩くとつくことがあります。ダニはすぐに食いつくことはありませんので、調査後衣服を脱いで見るか風呂にはいると良いでしょう。

食いつかれた場合は医者にかかる方がよいでしょう。

□かぶれ対策 : トラップ採集などではツタウルシにふれないように注意してください。まずはツタウルシを判別できるようにしてください。

□スズメバチ対策 : スズメバチの巣を刺激すると危険です。指導者が下見をすることが肝要です。調査中にときどき大きな羽音をたてて飛んでくることがありますが、餌を探しにきているだけなのでそのまま離れるのを待ちましょう。決して追い払わないようにしてください。好戦的にでると反撃されるかもしれません。化粧や香水はスズメバチを呼ぶことがあります。

### ●その他野外でのマナーなど

- むやみに採集したり植物を痛めない 標本用に採集する場合はのぞいて自然環境を破壊する行為は厳に慎むこと。
- 
- ゴミを出さない トラップの紙コップやサンプル袋など落としたり捨てたり絶対にしないこと。ゴミを見つけたら拾って持ち帰ろう。
- 
- 忘れないうちに記録を残す 調査した内容はなるべく細かく記録しよう。それぞれ専用の記録用紙の他、自分のフィールドノートを持つと良い。記録の仕方はなるべく図をつけるとわかりやすい。(次のページにフィールドノートの記載例を示す。)

**調査は5感をとぎすませて** 同じコースを回っても観る人が違うと成果がずいぶんと変わるものです。それはその人のキャリアもありますが、どれだけ注意深く見たり聞いたりしているかです。注意深く歩いてください。